



近畿大学工学部同窓会懇親会



KINDAI UNIVERSITY
FACULTY OF ENGINEERING
近畿大学
工学部
同窓会報

第20号
(平成29年9月1日)

今年は

10月21日土開催



平成29年度同窓会・懇親会のご案内

左記の通り、工学部同窓会の総会・講演会・懇親会を開催致しますので、卒業生の皆様にはご友人ならびにご家族お誘い合わせのうえ、多数ご参集くださいますようお願い申し上げます。

会名称	近畿大学工学部同窓会
日 時	平成29年度総会・講演会・懇親会 平成29年10月21日(土) 午後3時 受付開始 午後4時～4時20分 総会 午後4時30分～5時20分 講演会 午後5時30分～7時30分 懇親会 (午後4時30分開始)
講 演 会	演題：「築100年超の 古民家再生とまちづくり」 (講師) 近畿大学工学部建築学科 准教授(工学博士) 谷川大輔 先生
場 所	ホテルセンチュリー21広島 (J.R広島駅南口の南方向300メートル)
会 費	一般 五千元 幹事期 三千元 年齢二十代および二十代 三千元 同伴家族 千円 (当日、受付にて支払)
幹事期	・第18期生(昭和55年3月卒業) ・第33期生(平成7年3月卒業) ・第48期生(平成22年3月卒業)
申 込	左記いずれかの方法でお申込みください。 (申込み締切：10月14日(土)) ・同窓会報20号添付のがき ・Eメール：dousou@hiro.kindai.ac.jp

幹事期とは
同窓会懇親会では、30歳・45歳・60歳の世代を幹事期と称して、同期会の開催を推進しています。今年度は左記の三つの期の同期会席が設定されます。節目の年にぜひご参集いただき、懐かしき同期生との再会の場にしていただければ幸いです。

今年度の同期会

- ・第18期生 (昭和55年3月卒業)
- ・第33期生 (平成7年3月卒業)
- ・第48期生 (平成22年3月卒業)

会費：三千元

★Eメール：dousou@hiro.kindai.ac.jp ★TEL：082-434-7005 ★FAX：082-434-7011



同窓会ニュース

同窓会会長に

藤田博久氏が就任



平成 29 年 4 月 1 日付けで、藤田博久氏が工学部同窓会会長(八代目)に就任されました。藤田会長は経営工学科卒業(昭和 51 年)で、永年に亘り工学部同窓会代表幹事を努め、また近畿大校友会副会長なども歴任されました。「卒業生の皆様が近畿大学を卒業したという矜持を持って戴く事が出来る様に、発展する母校近畿大学の姿をお伝えし、各界で活躍される同窓生と絆が持てる場を提供するよう、同窓会役員と一緒に知恵を絞って参りたいと思います。」と抱負を語っておられました。

工学部事務部長に

片山慎一氏が着任



平成 29 年 4 月 1 日付けで、工学部事務部長に片山慎一氏が着任されました。片山事務部長は工学部経営工学科卒業(平成 5 年)で、工学部同窓会事務局長を努められています。「今後の大学運営にとって同窓会との連携は大変重要だと考えています。工学部卒業生として母校および同窓会の発展のため頑張りたいと思いますので、ご協力いただければ幸いです。」と語られていました。

今年度の同窓会懇親会にご出席予定のご退職された先生方

- 藤原 義人 先生 (生物化学)
- 井上 公臣 先生 (生物化学)
- 塩田 俊雄 先生 (機械)
- 小松真一郎 先生 (機械)
- 間野 正己 先生 (機械)
- 深谷 保博 先生 (機械)
- 長寄 羊一 先生 (機械)
- 天田 三郎 先生 (情報システム)
- 後藤 昌生 先生 (情報システム)
- 在永 末徳 先生 (建築)
- 森村 毅 先生 (建築)
- 太田 光雄 先生 (電子情報)
- 坂尾富士彦 先生 (システムデザイン)
- 渡邊 昌昭 先生 (知能機械)
- 丹羽五十一 先生 (事務部)

近畿大学工学部同窓会・九州地区懇親会を初開催

平成 28 年 11 月 12 日(土)、福岡県福岡市・「梅の花天神店」で、九州地区では初めてとなる同窓会懇親会を開催しました。参加者は卒業生、来賓等総勢 34 名でした。

同窓会活性化を目的に、広島以外の各地域でも同窓会を開催しており、今年で 4 年目関西、関東、四国、九州)となります。旧キャンパス時代の卒業生が多く参加され、大変盛り上がった会となりました。



▲九州地区懇親会・集合写真

工学部ニュース

産学官連携推進協力は今年、15周年を迎えます 近畿大学とのネットワーク強化のためにご入会を検討されませんか

近畿大学工学部 産学官連携推進協力会とは

近畿大学工学部産学官連携推進協力は、平成14年に近畿大学工学部と地域産業界の連携を深め、技術交流や情報交換等の各種事業を通じて地域産業の発展に寄与することを目的として設立され今年で15周年となります。協力は、会員(法人会員11社と個人会員49名)、協力機関及び近畿大学工学部の教職員で構成されています。



▲会員企業による技術発表

活動内容

- ・総会
- ・技術発表会
- ・技術交流会
- ・特別講演会
- ・社会人リカレント講座
- ・(社会人)を対象として職業上の新たな知識・技術を習得するために近畿大学工学部の教員が行う講座)
- ・ニュースレターの発行



▲社会人リカレント講座

会員のメリット

- ・協定会総会などの出会いの場を通じて大学教員や会員企業の方々とネットワークが広がります。
- ・会員限定の情報が得られます。
- ・技術相談、共同研究等の斡旋が受けられます。
- ・公的な補助金等を獲得するための協力、支援が得られます。
- ・全国の近畿大学のキャンパスとのネットワークを利用できます。

入会方法



▲技術交流会
(講師を囲んでの談笑)

ご入会のお申し込みは、同封の入会申込書にご記入の上、近畿大学次世代基盤技術研究所 社会連携センターまでご送付ください。

TEL: 082-434-7005
FAX: 082-434-7020
E-mail: rit@hiro.kindai.ac.jp

年会費は法人会員が一口五千円、個人会員が一口二千円です。複数口(企業の部門毎)の入会も可能です。お申し込み後、会費請求書を送付させていただきます。



近畿大学工学部
産学官連携推進協力会 事務局
(近畿大学次世代基盤技術研究所内)

近畿大学工学部 研究公開フォーラム2017

研究公開フォーラムは本学部の研究成果を発表することを目的に年一回開催され、今年で通算17回目、広島市内での開催となります。

今年を上記協定会設立15周年を記念して、近畿大学の広報戦略を推進している世耕総務部長の講演を開催します。参加無料ですので、卒業生の皆様も是非ご来場ください。

主な内容は左記の通りです。
日時:平成29年10月30日(月)
13時~17時30分(交流会17時40分~19時)

場所:ホテルメルパルク広島(広島市中区基町6-36)

内容:
①特別記念講演
「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」
近畿大学 総務部長 世耕石弘

②研究発表
「高機能性脂質を主体とする高齢者用食品の開発」
化学生命工学科 渡邊義之 教授

「東広島市の中山間地域における空き家古民家を活用したまちづくりに関する研究」
建築学科 谷川大輔 准教授

「肝臓病態における細胞系譜解析」
米国の研究と教育に触れて」
教育推進センター 小川智弘 講師

③ポスターセッション
(工学部教員の研究成果、産学官連携推進協定会会員企業等の製品等紹介)

④技術交流会(会費制)



主な年間行事

平成 29 年 7 月以降の主な行事を記載します。

平成 28 年度卒業式



▲平成 28 年度工学部・大学院卒業式

平成 29 年 3 月 13 日(月)、工学部卒業証書授与式ならびに大学院システム工学研究科学位記授与式が挙行されました。学部卒業生 437 名、博士前期課程修了生 29 名が新たに同窓生に加わりました。

平成 29 年度入学式



▲平成 29 年度工学部・大学院入学式

平成 29 年 4 月 6 日(木)、工学部ならびに大学院システム工学研究科入学式が挙行され、学部 595 名、大学院博士前期課程 42 名の計 637 名が入学を許可されました。

体育館を建築中

平成 30 年 1 月に竣工予定で、最大約 2000 人収容可能な体育館を建築中です。

これにより、大学および附属高・中学校の学生生徒らの心身の健康増進、教育内容の充実を図り、スポーツ・文化施設として更なる地域貢献をめざします。

■延床面積：1,810.27㎡(547.60坪)(バスケットボールコート 2 面分)

■構造：鉄骨造平屋建



C 館北側トイレリニューアル工事を実施

昨年度の C 館南側に引き続き、平成 29 年 3 月に C 館北側トイレリニューアル工事が完成しました。

清潔なイメージへの内装リニューアル及び節水器・温水洗浄便座への更改、一部女性用トイレにはパウダースペースや更衣スペースを設け、学生や来客者の満足度向上に繋がりました。今後も、年次計画にて各館のトイレリニューアルを進めていく予定です。





近畿大学
×
広島県福富町

古民家 『星降るテラス』 プロジェクト

クラウドファンディング挑戦中！
9月4日まで近畿大学工学部HPのパナーよりアクセスできます



近畿大学工学部からも程近い東広島市福富町は、中山間地域に位置し、人口の少ない地域であり、最近では特に過疎化が進み空き家などが多くなっています。

そこで、本学建築学科 准教授の谷川大輔は、空家古民家の再生をきっかけに、福富町に移住し、地域住民の方々と連携した新たなまちづくりの構築や、中山間地域における人口減少の歯止め、及び空き家問題の方策を考えることを目的に、平成27年に福富町にある築100年を超える古民家を私財で購入しました。同年から、建築学科の学生と共に建物の調査、改築の提案、内部の解体を進め、住民と共に建物の利用イメージなどを検討してきました。

その結果、建物の母屋は、観光・イベント(市場など)の拠点として、また移住定住の情報の発信基地として、みんなが利用できる「テラス



スとしてリノベーションを行うこととなり、福富町ではきれいな星空が見えるため、この活動を「近畿大学×広島県福富町 古民家『星降るテラス』プロジェクト」と名付けました。住民の方々とのワークショップ、及び古民家の改修作業は学生にとって最適な学習環境にもなっています。

本プロジェクトでは、母屋を福富町の魅力を感じながら、日本文化や田舎暮らしを体験できる場所として活用するため、土間・かまど・囲炉裏・五右衛門風呂の再生を行います。星空の美しい福富町に、地域住民や学生、田舎暮らしに興味のある方が気軽に集まれる場所「星降るテラス」を作ること、福富町の地域活性化と移住促進を目指します。完成は平成30年度末を予定しています。

プロ野球選手誕生

昨年度のプロ野球ドラフト会議において、本学部卒業生の森原康平君(平成25年度卒業(広島山陽高校出))が、東北楽天ゴールデンイーグルスより5位指名を受け、工学部硬式野球部出身としては、5人目のプロ野球選手となりました。ポジションは投手です。開幕から一軍で中継ぎとして活躍しています。



就職状況

就職率100%を達成!

2017年卒採用は、経団連の「採用選考に関する指針」の改定に伴い、選考解禁日が前年度の8月1日から6月1日へと2ヵ月前倒しとなり、5月〜6月上旬が選考の山場となりました。当初は本格的な採用活動時期を大手企業の選考・内々定出しが落ち着く6月の前後どちらにすべきか思いあぐねていた中、堅・中小企業もありましたが、ふたを開けてみれば「6月前」が選ばれ、多くの企業で5月中旬を目標に内々定出しが進められました。工学部の学生も6月1日の選考解禁を機に、2017年卒学生は面接、合否連絡、そして内々定獲得と一喜一憂の日々を迎え、6月1日から1週間ほど経過すると、就職室には内々定報告が相次ぎ、早々に50%に達しました。第一志望の企業から内々定を獲得した学生で就職活動を終える学生もおりましたが、一方で内々定を獲得後も活動を継続する学生も多数見受けられました。どの学生も順調に歩を進められたわけではありませんでしたが、学生たちの最後まで頑張りとお職員

の粘り強い指導のもと、民間企業内定率100%、進路決定率97.5%という近年にない好結果となりました。2018年卒に関しましては、昨年を上回る状況で、すでに約80%(7月末の時点)の学生が内々定をいただいております。毎年内定をいただいている地元企業以外にも、近畿大学のスケールメリットのお陰で関東、東海、関西方面の企業からも多く内定をいただいている状況です。就職に強い工学部として、昨年の就職率を維持するために、学生達への就職支援に全力を尽くす所存です。

求人等のご依頼は学生支援課・就職担当まで是非ご一報ください。卒業生の皆様におかれましては、本学部の就職に対し、引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

インターシップ研修の実施

本学部では、毎年夏休みにインターシップ研修を実施しています。約200人の学

生がインターシップに参加することを希望し、平成28年度インターシップに参加した学生は142人となりました。職場体験を通じ、職業意識の醸成、社会人としての心構えや考え方を養成するためにもインターシップを推奨しております。5日間から10日間のインターシップの経験を通して、多くの学生が就職への意識を高めています。一人でも多くの学生が参加することができるよう卒業生の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

学内企業説明会の開催

学生と企業の接点の場として、学内に企業様を招聘して2月に合同業界研究会を開催しています。参加を希望される企業は年々増加し、広島県外からも多くの企業に参加していただいています。特に、卒業生が在籍している企業は、卒業生の活躍もあり、近畿大学工学部の学生に注目していただき、積極的に継続採用していただいています。また、個別の単独企業説明会も随時開催しています。

■ 学科別主な進路先(平成28年度) ■

化学生命工学科	機械工学科	情報学科	建築学科	電子情報工学科	ロボティクス学科
(株)あじかん イズミ・フード・サービス(株) (株)栄工社 大倉工業(株) 三幸食品工業(株) 山陽薬品(株) (株)エアール西日本総合ビルサービス ジャンケミカルリサーチ(株) 大日本プラスチック(株) (株)タカキペーカリー 中国木材(株) (株)西原商会 日亜化学工業(株) (株)日本パーカーライジング広島工場 (株)日立ビルシステム 豊国製油(株) (株)モルテン 山本通産(株) ユニ・チャームプロダクツ(株) (公財)中国労働衛生協会 広島県教育委員会 神戸第一高等学校 東広島消防局 近畿大学大学院 広島大学大学院 岡山大学大学院	アヲハタ(株) 今治造船(株) (株)九電工 (株)きんでん (株)クラレ 虹技(株) スタンレー電気(株) 第一精工(株) 大王製紙(株) ダイキョーニシカワ(株) (株)ダイクレ 大同工業(株) (株)中電工 (株)トーエネック 内海造船(株) 西川ゴム工業(株) 西日本旅客鉄道(株)(JR西日本) (株)日本製鋼所(広島製作所) (株)ゾワワ (株)前川製作所 明星工業(株) (株)四電工 ローツェ(株) 近畿大学大学院 広島大学大学院 岐阜大学大学院	(株)アイティフォー 青山商事(株) (株)アクティオ (株)エヌアイディ (株)荏原製作所 ガリバーインターナショナル(株) 協栄産業(株) 京セラキュメントソリューションズ(株) 山九(株) JFEスチール(株)西日本製鉄所 wing 高砂香料工業(株) (株)タダノ (株)トスコ 西川ゴム工業(株) 日東製網(株) NSW(日本システムウエア)(株) 日本郵政(株) 沼津信用金庫 (株)日立ソリューションズ西日本 (株)日立パワーソリューションズ 富士ソフト(株) マツダロジステックス(株) 山口合同ガス(株) (株)西備システムズ 近畿大学大学院	青木あすなる建設(株) (株)安藤・間 (株)きんでん (株)鴻池組 五洋建設(株) (株)三栄建築設計 三晃金属工業(株) (株)スペース 積水ハウス(株) (株)大気社 ダイダン(株) 大東建託(株) 大和ハウス工業(株) 大和リース(株) (株)中電工 東洋建設(株) 日鉄住金テックスエンジニア(株) (株)ゾワワ 日比谷総合設備(株) (株)フジタ (株)増岡組 三井住友建設(株) 矢作建設工業(株) 四日市市役所 近畿大学大学院 広島大学大学院	(株)STNet (株)エルギア・コミュニケーションズ エレクトコム(株) 関西電力(株) 京セラドキュメントソリューションズ(株) (株)きんでん 栗原工業(株) サンコムシステムエンジニアリング(株) 四国旅客鉄道(株)(JR四国) (株)ソルコム (株)中電工 中電プラント(株) (株)DNP情報システム 日本コムシス(株) (株)日立パワーソリューションズ 富士ソフト(株) フジテック(株) 三菱電機コントロールソフトウェア(株) (株)ユーシン (株)四電工 理研計器(株) YKK(株) 呉港高等学校 近畿大学大学院 奈良先端科学技術大学院大学 鳴門教育大学大学院	(株)石崎本店 NECフィールディング(株) MHIソリューションテクノロジーズ(株) OKK(株) 共和コンクリート工業(株) (株)サノヤホールディングス JFEスチール(株)西日本製鉄所 (株)シギヤ精機製作所 新川電機(株) (株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス 大王製紙(株) (株)ダイフク デルタ工業(株) 東芝ライフスタイル(株) 西日本旅客鉄道(株)(JR西日本) 日立造船(株) (株)ヒロテック 富士シート(株) 富士重工業(株) (株)マイナビ 三菱日立パワーシステムズインダストリー(株) (株)四電工 福山市役所 近畿大学大学院 奈良先端科学技術大学院大学 千葉工業大学大学院

クラブ活動ニュース

硬式野球部が第101回広島 六大学野球春季リーグ戦優勝

工学部硬式野球部は、広島六大学野球春季リーグ戦(近畿大・工学部・広島経済大・広島工業大・広島大・広島修道大・広島国際学院大)で2季連続48回目の優勝を果たし、平成29年6月5日に神宮球場・東京ドームで開催しました、第66回全日本大学野球選手権大会に出場(2年ぶり28回目)しました。一回戦で中部大学(愛知大学野球連盟代表)と対戦して、1点を先制したものの追いつかれ、延長11回1対4(タイプレイク)で敗れましたが爽やかな熱戦に大きな声援が寄せられました。



第5回文化展を開催

平成29年6月24日(土)に第5回近畿大学工学部文化展「結」を工学部キャンパスにて開催しまし

た。多目的ホールではステージ発表、B館1・2階では作品展が行われ9サークルが参加しました。今回は東広島市で活動する「東広島青少年オーケストラ」の皆さんにもご参加いただき、素晴らしい演奏をしていただきました。学科紹介パネルの展示も行いました。来年以降も反省点を生かして良い文化展にしていきたいと思えます。



空手道部が西日本大学選 手権大会で3位

第55回西日本大学空手道選手権大会が近畿大学本部体育館で開催されました。1回戦はシード。2回戦は去年、関西2位の実力を持つ天理大学と対戦し3-0で勝利しました。3回戦は関西大学に3-1、4回戦は大阪経済法科大学に3-0で勝利しました。そして、準決勝は去

年の全日本覇者である京都産業大学と対戦しました。接戦となりましたが3-1で準決勝敗退となり、結果は3位でした。

これからは7月に全日本学生空手道選手権大会、10月には国民体育大会があり、優勝者を出せる様に頑張っています。そして11月には全日本大学空手道選手権大会が日本武道館で開催されます。部員22名全員が優勝を目指して頑張っています。

これからも我々空手道部を応援宜しくお願いします。



試合結果

- ・中四国学生空手道選手権大会 (個人戦)
 - 優勝 梶村 侑哉(1年)
 - 準優勝 江藤 純哉(1年)
 - 3位 木村 壮(3年)
 - 飯野 慎也(2年)
- ・西日本大学空手道選手権大会 (団体戦)
 - 3位

近畿大学工学部 少林寺拳法部50周年式典

おかげ様をもちまして、この度、少林寺拳法部は創立50周年を迎えることとなりました。これも諸先生・先輩方のおかげであり、皆様のご支援とご厚情に深く感謝申し上げます。つきましては創立50周年記念式典を11月18日(土)午後6時より、ひろしま国際ホテルにて開催する運びとなりました。ご多忙のところ恐縮ではございますが、何卒ご来臨を賜りますようお願い申し上げます。



詳しい内容については左記にご連絡をお願いします。
crisn_919@docomo.ne.jp

ヨット部がOBと合同練習

で技術を上達させ、他大学とも対等に戦えるようにしていきたいと思っております。今後とも応援よろしく申し上げます。



昨年は部員が1人もやめずに活動を続けることができ、今年には練習を見に来てくださるOBの先輩方の指導の下で技術を上げるための練習に本格的に励んでいます。5月には大会があり、そこでは2年生同士のペアで出場することができました。大会の成績自体はよくなかったもののレースをすらすらと自分の足りないところなどを発見し、ヨット部のメンバーそれぞれ課題が見つかったと思います。現在の目標はインカレに3艇そろって出場することです。この1年

大学祭「うめの辺祭」

平成29年10月28日(土)・29日(日)開催
 大学祭「うめの辺祭」に集まれ!

今年、10月28日(土)・29日(日)に第59回うめの辺祭(大学祭)を開催致します。

例年と同様に、メディアセンター前、多目的ホール内にステージを設置します。

メディアセンター前のステージでは、華やかな看板を背景に小さい子供からお年寄りまで楽しめるビンゴをはじめとした様々な企画を行い、多目的ホール内では、一日目は学生団体による演奏などを行い、二日目には音楽アーティストを迎えたライブを行う予定です、どれも盛り上がること間違いなしのものとなっております。また、館内では、文化系サークルによる展示なども行う予定です。さらに二日目の夜には、

うめの辺祭の目玉となる花火を打ち上げます。BGMと連携して打ちあが



「目玉の花火も地元で定着する鮮やかな花火はこれ以上ない仕上がりになると思いますので、ぜひグラウンドにお越しください。

また、大学にお越しになる際は、最寄り駅の西高屋駅から無料送迎バスが運行していますのでよろしければご利用ください。近畿大学工学部後輩学生一同で、卒業生の皆様のお越しを心よりお待ちしております。



近畿大学工学部

公開講座のご案内

地域の皆様に本学部の講義・研究内容を体験していただく場として、公開講座を開催しております。さまざまな分野の知識を近畿大学工学部の専任教員がわかりやすく講義するものです。

■平成29年度後期公開講座■

〈一般向け講座〉

講座名	講師	開催日	開催時間
AR(拡張現実感)を用いたアプリケーション開発初級講座	情報学科 講師 山元 翔	10月7日(土)	10:00~12:00
タブレット上のシステムを用いた音楽演奏	電子情報工学科 准教授 出口 幸子	11月25日(土)	10:00~12:00
ものづくりに革命を起こすー3Dプリンタ最前線ー	ロボティクス学科 教授 京極 秀樹	12月9日(土)	10:00~12:00
模型でつくる世界の現代名作住宅	建築学科 准教授 谷川 大輔	2月24日(土)	10:00~12:00
紙幣識別ーATMの仕組みとその開発と製品化への道ー	電子情報工学科 教授 竹田 史章	3月17日(土)	10:00~12:00

〈子ども向け講座〉

講座名	講師	開催日	開催時間
電気ってなんだろう?	電子情報工学科 准教授 廿日出 好	3月3日(土)	10:30~11:30

●申し込み方法

往復ハガキに、必要事項をご記入の上、右記の宛先までお申し込みください。

- 1) ご希望の講座名
- 2) 郵便番号
- 3) 住所
- 4) 氏名(ふりがな)
- 5) 電話番号
- 6) FAX番号
- 7) メールアドレス

*応募者多数の場合は抽選の上、結果を後日お知らせします。
 *ご家族での参加希望は、必ず一枚のハガキでお申し込みください。その際、参加者全員の必要事項をご記入ください。

●申し込み期間

平成29年9月11日(月)~
 各講座とも講座開催日の9日前まで(必着)

●宛先・お問合せ：〒739-2116

広島県東広島市高屋うめの辺1番
 近畿大学工学部公開講座担当

(082)434-7004

協賛広告
募集中!

同窓会報に協賛広告を募集しています。

会報の発刊部数は約 2 万冊、発行日は毎年 9 月 1 日です。工学部の全卒業生と在学学生、教職員に配付します。広告の内容は企業・商品PRや会合告知などなんでも結構です。同窓生のコミュニティ広場として、同窓会報をご活用ください。

★広告希望の方は右記メールへご連絡ください。
「工学部同窓会報広告希望」と記載ください。



E-mail:dousou@hiro.kindai.ac.jp

公認 テクノ自動車学校

全車種公認校
各種技能講習

0120-39-1859
安芸郡熊野町5640-1

もの造りとともに

福興商事株式会社

広島県呉市広本町1丁目2番18号
TEL:0823-71-8515
FAX:0823-74-0278
Email:higashi2@mocha.ocn.ne.jp

猪原税理士事務所

税理士 猪原 清

事務所
〒720-0004 福山市御幸町中津原851番4
TEL(084)982-8088 FAX(084)982-8283
E-mail:inohara@theia.ocn.ne.jp



近大九帆会

(体育会ヨット部OB/OG会)

近大九帆会は、近畿大学工学部体育会ヨット部OB/OG会の名称です。工学部創設の地「呉市」。その呉の語源となった周りを九つの峰に囲まれていることから、いつの頃からか九嶺(キュウレイ)と呼ばれるようになり、それがクレ(呉)になったといわれています。2015年ヨット部は創設55周年を迎え、その記念式典を開きました。現在、広島市西区観音新町にある広島観音マリーナ・ディンギーヤードで活動しています。

コンピューター用伝票印刷・製本加工

セイコービジネス株式会社

代表取締役 宇都宮 公徳

〒737-0161 呉市郷原町4010-11 TEL0823-77-1122 FAX0823-77-1117

「安全」「品質」「環境」

三谷建設株式会社



〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1647番地
Tel(084)951-1254 fax(084)952-0482
http://mitani-net.jp

近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

世界を変える、
テクノロジーのたまご。

日本を起す。工学を興す。

近畿大学 工学部
(広島キャンパス)

化学生命工学科 機械工学科 ロボティクス学科
電子情報工学科 情報学科 建築学科

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめのみち1番 TEL(082)434-7000 FAX(082)434-7531



てくたま

学科だより

化学生命工学科

平成29年2月16日に卒業研究発表会がポスターセッション形式で行われ、66件の卒業研究が報告されました。6月には質疑応答を伴う中間発表を実施、学生間での討論のレポート提出もありました。バイオ・化学を基礎とした食品・機能材料・環境等多方面の分野でそれぞれに成長した学生さん達を頼もしく見つめる先生方の姿が印象的でした。

平成28年度の卒業式が3月13日に挙行されました。化学生命工学科59名、生物化学工学科7名合計66名が学び舎をあとにしました。上場企業や資本金億円以上の企業への就職率は43%と増加の傾向にあります。卒業生達の企業あるいは大学院でのさらなる活躍が大いに期待されます。

平成29年度の入学式が4月6日に挙行されました。98名の新生を化学生命工学科第5期生として迎えました。4月15・16日には新入生研修会をみるくの里ツネイシシシなみビレッジ・福山市で実施しました。学会員達からのパフォーマンスやクイズにグループごとに参加し、皆で親睦を深めました。このグループ活動は、環境問題をテーマにしたディベートやプレゼンに取り組む学科授業科目「フレッシュマ

ンゼミナール」に引き継がれています。ディベート授業写真(では、毎回の討論で学生さん達の考える力の成長がわかります。



▲新入生の「フレッシュマンゼミナール」でのペーパークレーン製作風景

当学科の授業はすべてJABER(日本技術者教育認定機構)に準拠した教育方針で行われ、JABER認証の継続のため、教職員は日々教育改善のPDCAサイクルを続けています。平成21年度入学生から卒業時の認定資格となった食品衛生管理者・監視員資格も約80%の卒業生が取得しています。クラウドファンディングによる山本和彦准教授らの「近大ハニープロジェクト」も継続されています。蜜蜂が集める酵母などの微生物の研究や遺伝子解析、蜂蜜の成分分析等を行い、生理活性材料として様々な研究に利用し、さらに蜂蜜の商品化も予定しています。

小川智弘講師が米国南カリフォルニア大学に平成28年9月〜平成29年8月の1年間留学し、「肝臓病態における繊維形成に關

機械工学科

与する細胞の同定とその細胞特性に関する研究を行っています。高等教育の教育法についても研究研修される予定で、ご帰国後の教育・研究の益々の発展が期待されます。Glucas&R.Zemckisといった米国を代表する映画監督の出身大学でもあります。

○加工学研究室の生田准教授が教授に昇格されました。今後学科や学部は大いに貢献頂けることと思います。

○学科長が白石(光)教授で、西村教授は研究科長、旗手教授は学部長補佐と次世代基盤技術研究所長を兼務し、学部・大学院を引き続き支えられています。

○昨年度は、2月17日に卒業研究発表会、修士学位論文公聴会が1月30日に実施され、学科より学部生87名、大学院3名が社会に巣立ちました。昨年は採用選考が6月に戻り、機械系の求人が増加したことから、順調に就職活動が進み、学科の就職内定率は、100%と良い結果となりました。また、大学院博士課程前期へは11名(他学へは2名)進学しました。

○今春は学科の入学定員が多少増加し、全国から107名女子2名の新生を迎えることができました。4月14・15日に、機械工学会主催の新入生研修会が実施され、いこいの村ひろしまに宿泊し、自己紹介やレクレーションを楽しみました。また、

大学院博士課程前期に学外から2名の新生を迎えました。



▲新入生の「フレッシュマンゼミナール」でのペーパークレーン製作風景

○本年度平成29年より、機械工学科のカリキュラムが改正され、新たなスタートを切りました。また、大学院も改組され4クラス夕制から6コース制に移行しました。機械クラスが、機械工学コースとロボティクスコースに分かれ、よりシンプルになりました。

○今年10月より1年間、信木准教授が、パリにあるフランス国立科学センター・パリ東材料化学研究所へ在外研究に出発される予定です。戻ってこれましたら、また楽しい話が聞けると幸いです。

○保護者懇談会
平成28年度の保護者懇談会(工学部主催)は次の日程で実施されました。9月17日(工学部会場)、10月1日(徳島会場)、10月2日(松山会場)、10月16日(姫路会場)、10月23日(大阪会場)。各会場に保護者をお迎えして学科教員との面談を実施しました。今回も意義深いものとなりました。なお、本部主催の近大フェアにお

いても以下の日程及び会場(10月2日・広島会場、10月22日・岡山会場、10月29日・高松会場)へ当学科から教員が派遣され保護者面談に臨みました。いずれの会場でも保護者の方々からご好評を頂いています。

○卒業研究発表会
平成29年2月16日(休開催)。すべての中間レポート、論文発表について主査・副主査が採点し、総合的に評価しました。平成28年度は4会場にて計71題が発表され、緊張感を伴う発表と活気のある質疑応答が展開されました。

○新入生研修会
平成29年4月14日(金)・15日(土)。研修地：休暇村帝釈峡。114名参加。

第1日目
の夕食後はコミュニケーションセッションスキルを磨く実習にトライし、アトラクション(ピンゴ大会も盛り上がりました。第2日目は、体育館にてレクリエーション(ドッジボール大会)が催されました。昨年度とほぼ同様のスケジュール進行となりました。天候にも恵まれ、参加した新入生が十分に楽しめたばかりでなく、立案・実行した工学部役員たちもそれぞれに学び取ることが多く、有意義な研修会となりました。



▲新入生研修会(実習風景)

建築学科

○平成 29 年度より、学部、大学院ともに、新カリキュラムをスタートさせました。新カリキュラムでは、「必要最小限の科目で充実した教育を」をスローガンに、卒業生全員が、将来一級建築士資格が取得できるよう、基礎力重視の構成としました。また、大学院の方も、意匠設計、構造設計に加えて、設備設計でも一級建築士の 1 年の実務経験要件が適用されるカリキュラムにしました。

○平成 29 年度のカリキュラム改定にともない、学部の学習・教育到達目標をブラッシュアップし、さらに大学院の教育目標を明確化することで、意匠設計、構造設計、設備設計に関しては、学部・大学院の一貫教育が行える体制を整えました。

○平成 28 年度から、英国スコットランドのエジンバラ大学との短期交換留学を復活させ、さらに平成 29 年度からは、米国ニューヨークのレンセラー工科大学と短期および長期交換留学を実施する運びとなりました。これにより、建築学科の 3 年生は、前期は、レンセラー工科大学の学生と、後期は、エジンバラ大学の学生とグループ合同設計(建築設計・集中演習Ⅰ、Ⅱ)を行うことになりました。

○平成 28 年度 3 月に、建築棟 E 館 3 階の 4 年生・大学院生のための設計室をリニューアルし、小川先生の設計で、アトリエ系の建

築設計事務所のようなおしゃれな部屋に改装されました。平成 26 年度に新設された 2 階の模型制作室とともに、学生の設計環境は充実したものになりました。



▲改装された E 館 3 階第 2 設計室

○平成 28 年度卒業生から、大学院生にも大学院学長賞および大学院学部長賞が贈られることになりました。学部長賞は各研究科で 1 名、学長賞は近畿大学の全研究科で 1 名に与えられる賞ですが、その栄えある第一回の学長賞を建築学科から大学院に進学した新内洋平君が受賞しました。

○建築学科の入試の偏差値(河合塾)が ついに目標の 50 に到達しました。就職の方も、平成 27 年度の日建設計に続き、平成 29 年度は梓設計に内定者が出ました。

電子情報工学科

○平成 28 年度に、本学科と大学院電子情報システムクラスタの学生が、学会等で次のように受賞しました。

武久尚矢君(修士 2 年)・・・電気学会で優秀ポスター賞を受賞。電気・情報関連学会中国支部連合大会で奨励賞を受賞。

宇川将樹君(修士 1 年)・・・日田 IIS 学生シンポジウムで優秀プレゼンテーション賞を受賞。

寺西祥汰君(学部 4 年)・・・日田 IIS 学生シンポジウムで優秀研究賞を受賞。

上村達也君(学部 3 年)・・・工業英検 3 級の平成 28 年度文部科学大臣賞を受賞。

○本年度は左記の 10 研究室で卒業研究を行っています。

非接触センシング研究室(栗田教授)、数理情報研究室(中島教授)、情報通信システム研究室(藤本教授)、電子知能システム研究室(竹田教授)、電子デバイス研究室(岡田准教授)、信号情報制御第 1 研究室(山内准教授)、知能情報処理研究室(出口准教授)、



情報システム研究室(藤野准教授)、情報エネルギー研究室(中田准教授)、計測工学研究室(廿日出准教授)

○本年度のオープンキャンパスのイベントを次に記します。

7 月 22 日・23 日 「IOT を使っているんなものを見てみよう」パソコンを分解して内部を調べてみよう「CG ソフトによるプログラミング体験」

8 月 27 日 「学生手作りの LSI ゲームや光の不思議を体験しよう」顔認証、筆圧による個人認証への人工知能の応用「ニコニコ動画もぎを作って学ぶネットワークの仕組み」

○ロボティクス学科

○嶽間沢准教授が、平成 29 年 3 月 31 日付で退職されました。

○平成 28 年度大学院修士論文発表会・学部卒業論文発表会

平成 29 年 2 月 16 日に卒業論文発表会が開催され、一人ひとりが口頭発表を行いました。

○平成 28 年度卒業式

平成 29 年 3 月 13 日に工学部卒業式と大学院システム工学研究科の修了式が挙行政され、ロボティクス学科の第一期生が社会に羽ばたきました。

○平成 29 年度入学式

平成 29 年 4 月 6 日にロボティクス学科入学式が挙行政されました。また、4 月 14 日から 15 日にもみの木森林公園で新入生研修会を行いました。夕方には「自動車におけるエネルギー革命」が広

報戦略から読み解く」についての講話がありました。翌日は、紙飛行機大会が開催されました。泊りがけの研修会によって親睦を深めるとともに、大学生活に向けて気持ちを新たにしました。

○学生の活躍

小川大夢君(大学院 2 年生)が財団法人古川技術振興財団の奨学生に選出されました。

江藤純哉君(1 年生)が、全日本空手道連盟が選出する平成 29 年度全日本強化選手に決定いたしました。

大谷寛人君(3 年生)が、JICA 短期ボランティア「ペルー共和国野球振興支援に係る青年海外協力隊ボランティア事業連携」に参加しました。

○教員情報

小谷内教授が日本ロボット学会のフェローに認定されました。酒井准教授が自動車技術会のフェローに認定されました。

柴田講師が、2017 年度日本ロボット学会代議員に選出されました。また、第 17 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会にて優秀講演賞を受賞しました。



